

## 保管および取扱い上の注意事項

### 警告

- 40℃以上には絶対しないでください。
- 車中等に長時間絶対置かないでください。
- ダッシュボードの上に絶対置かないでください。
- 火の中に投げ込まないでください。カプセルの内圧が上がり破裂する恐れがあります。
- 樹脂が目に入った場合は、直ちに大量の水で15分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。

### 注意

- 樹脂が皮膚に付着した場合は、温石鹸水で洗い流してください。
- ガラスの破片で切傷しないように十分注意してください。
- 本製品は、あと施工アンカー用樹脂カプセルアンカーです。その用途以外には使用しないでください。
- 施工時には保護具(マスク、保護メガネ、手袋など)を使用してください。
- 内容物の飛散および液だれ防止のため、施工するボルト、異形棒鋼に、必ず付属のストッパーを装着してください。
- 使用期限内に使用してください。それ以上経過したものは、使用しないでください。
- 直射日光を避け、風通しの良い、温度のあまり上がらない場所に保管してください。  
それ以外に保管すると、使用期限内でも使用出来なくなることがあります。
- カプセルを小箱から取り出した後は速やかに施工を行ってください。紫外線により樹脂劣化などの原因となる場合があります。
- カプセルの内容物を取り出さないでください。
- 食べないでください。

製造・発売元

## 前田工繊株式会社

東京本社 〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA館12F  
東京営業部 TEL.03-6402-3947 FAX.03-6402-3945

福井本社 〒919-0422 福井県坂井市春江町沖布目38-3  
TEL.0776-51-3535 FAX.0776-51-3545

福井営業部 TEL.0776-51-9200 FAX.0776-51-9236

名古屋支店 〒461-0001 愛知県名古屋市中区泉1-21-27号 泉ファーストスクエア3F  
TEL.052-971-8020 FAX.052-971-8021

大阪支店 〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-6 北浜山本ビル2F  
TEL.06-6201-0313 FAX.06-6201-0668

福岡支店 〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町4-61 FORECAST博多祇園7F  
TEL.092-282-1033 FAX.092-282-1035

札幌 TEL.011-733-3360 盛岡 TEL.019-606-3386

仙台 TEL.022-726-6670 金沢 TEL.076-288-6077

新潟 TEL.025-250-7803 沖縄 TEL.098-860-3404

広島 TEL.082-262-5555 岡山 TEL.086-805-0355

四国 TEL.089-998-3577 鹿児島 TEL.099-295-3226

<https://www.maedakosen.jp/mdk>

※外観及び仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

C.1905.30.0518



MAEDAKOSEN

打込み式 ケミカルカプセル®

# ボルトメイトHC

## BOLTMATE®



JCAA製品  
認証取得商品

スチレン  
フリー  
樹脂採用

## 前田工繊

ボルトメイトHCは、スチレンフリーエポキシアクリレート樹脂の採用と構造の見直しにより、環境や人体にやさしく、固着力・施工性・貯蔵安定性に優れた、打込み式の接着系アンカーです。

打込み式ケミカルカプセル **ボルトメイトHC** はハンマーで簡単に施工できるスチレンフリーエポキシアクリレート樹脂カプセルアンカーです。

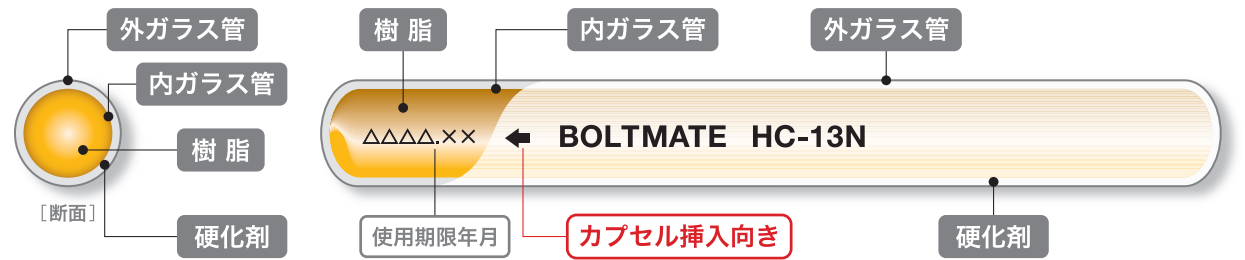
特長

- スチレンフリー樹脂を使用し、施工時の嫌な臭いが少なく、人体や環境にやさしい製品です。
- エポキシアクリレート樹脂の採用により、強固な固着力と耐アルカリ性に優れます。
- ダブル溶閉タイプの採用により、貯蔵安定性に優れます。
- 打撃抵抗が小さく、ハンマーの打撃により、簡単に施工できます。
- ボルト・異形棒鋼は寸切りのまま施工できます。
- 変形ボルト（コ、L、U字型等）も施工できます。
- （一社）日本建築あと施工アンカー協会の製品認証を取得しています。

用途

差筋、パイプ支持、L型、U型筋、コンクリート型枠止め、コンクリートブロック補強、車止め、機械基礎、フェンス等の取付け等

構造



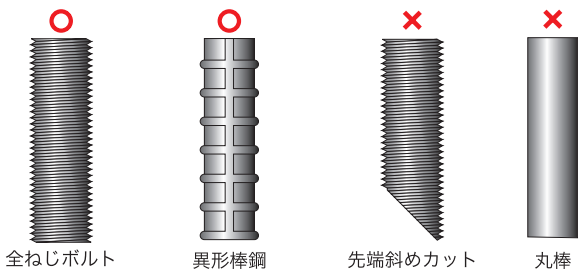
製品性能

| ボルトメイトHC |            |         | アンカー筋    | 基準穿孔条件 |         | 最大引張荷重<br>[kN]<br>Fc=21N/mm <sup>2</sup> | 許容引張荷重 [kN] Fc=21N/mm <sup>2</sup> |      |
|----------|------------|---------|----------|--------|---------|------------------------------------------|------------------------------------|------|
| 品番       | 外径×長さ [mm] | 容量 [ml] |          | 径 [mm] | 深さ [mm] |                                          | 長期                                 | 短期   |
| HC-10N   | 10.75×89   | 6       | D10      | 12.5   | 90      | 36.8                                     | 9.1                                | 13.7 |
|          |            |         | M10,W3/8 | 12     |         |                                          |                                    |      |
| HC-13N   | 13.0×110   | 11.2    | D13      | 16     | 110     | 80.6                                     | 13.7                               | 20.6 |
|          |            |         | M12,W1/2 | 15     |         |                                          |                                    |      |
| HC-16N   | 16.75×125  | 20      | D16      | 20     | 140     | 116                                      | 22.2                               | 33.3 |
|          |            |         | M16,W5/8 | 19     |         |                                          |                                    |      |
| HC-19N   | 20.5×155   | 40.7    | D19      | 25     | 170     | 167                                      | 32.9                               | 49.4 |
|          |            |         | M20      | 24     |         |                                          |                                    |      |
|          |            |         | W3/4     | 23     |         |                                          |                                    |      |

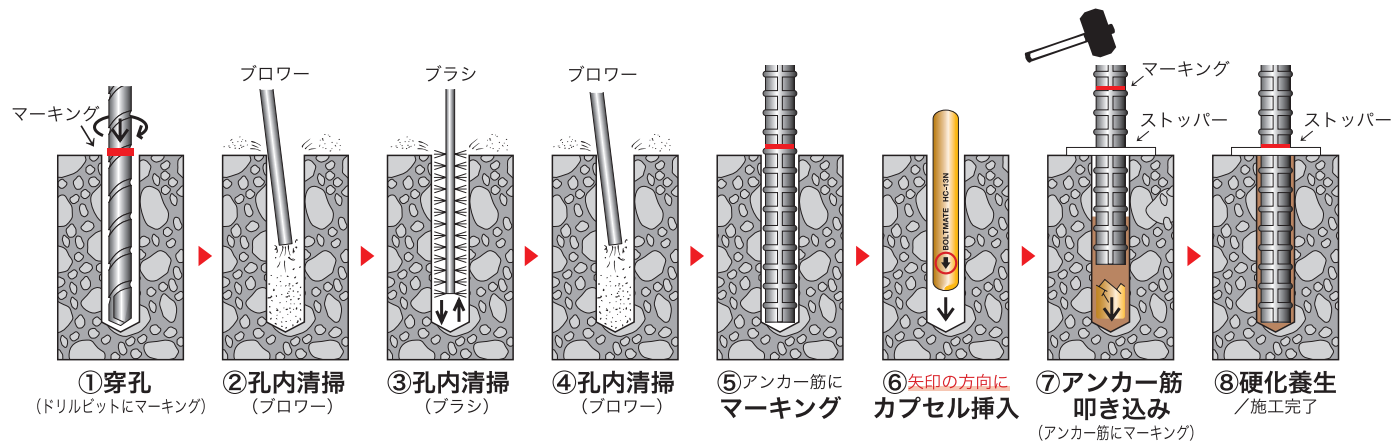
※最大引張荷重は基準穿孔条件における異形棒鋼を使用した場合の公的機関試験値であり、規格値ではありません。（JCAAあと施工アンカー試験方法による）  
※許容引張荷重は基準施工条件における異形棒鋼を使用した場合のコンクリート破壊により決まる算定値です。アンカー筋の許容荷重と比較の上、弱い方を許容荷重としてください。

アンカー筋の形状

アンカー筋は全ねじボルトまたは異形棒鋼のように、表面に凹凸があるものとし、先端は必ず寸切り形状のものを使用してください。



施工方法



▲施工上の注意事項

※施工時に必ず保護具（マスク、保護メガネ、手袋など）を着用してください。

- ①穿孔径、穿孔深さは、必ず基準施工条件通りにしてください。（基準施工条件以外の施工についてはお問い合わせください。）
- ②ブロワーまたは吸塵機で孔内の切粉を除去してください。
- ③金属ブラシを用いて、孔壁の切粉を除去してください。
- ④再度、ブロワーまたは吸塵機で孔内の切粉を除去してください。
- ⑤アンカー筋には、必ず埋込み長さのマーキングをしてください。
- ⑥カプセルは、必ず矢印の方向に挿入してください。
- ⑦施工時には、アンカー筋に必ず付属のストッパー（飛散および液だれ防止用）を装着してください。  
使用するハンマーは、1.5kg程度のものを使用してください。  
全ねじボルトの場合、頭を傷めないよう、必ずナットをかけてください。  
カプセルの内容物が飛び散らないように適度な力で打込んでください。  
施工するアンカー筋は必ずマーキングの位置まで打込んでください。

- ⑧アンカー筋の打込み後、所定の硬化時間内は、アンカー筋を動かさないでください。  
※カプセルに折れや割れが見られたものは、使用しないでください。  
※水孔では固着強度が低下しますので、絶対使用しないでください。  
※孔内湿潤時に施工を行う場合は、アンカー打込み後、ただちにアンカー筋を5回転させてください。  
※カプセルを小箱から取り出したものは速やかに施工を行ってください。紫外線により樹脂劣化の原因となる場合があります。  
※使用期限内でもカプセル中の樹脂に流動性がなくなったものは使用しないでください。

硬化時間

**ボルトメイトHC** の硬化する時間は、温度によって異なります。ご使用の際は、下表をご参照ください。

| 温度 [°C]  | -10 | -5  | 0   | 5  | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 | 35 | 40 |
|----------|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 硬化時間 [分] | 396 | 252 | 126 | 66 | 42 | 30 | 21 | 17 | 13 | 8  | 6  |

※低温時には打設抵抗が大きくなりますので、カプセルを温めて使用することをお勧めします。（ただし、40℃以上には絶対にしないでください）

梱包

| 銘柄     | 小箱     | 外箱  |        |
|--------|--------|-----|--------|
|        | カプセル本数 | 小箱数 | カプセル本数 |
| HC-10N | 20     | 10  | 200    |
| HC-13N | 20     | 10  | 200    |
| HC-16N | 20     | 10  | 200    |
| HC-19N | 10     | 10  | 100    |